

第42回(2022年度) 研究奨励助成一覧表

Code	研究・開発テーマ	代表研究者		
22- 1	複雑流体の大規模プラント流動を予測するデータ駆動型レオロジーの創成	北海道大学大学院工学院 エネルギー環境システム専攻	JSPS特別 研究員DC1	大家 広平
22- 2	炭化水素熱分解反応に対するTabulated Chemistryにおける乱流変動の影響の解明	東北大学大学院 工学研究科 化学工学専攻	助教	松川 嘉也
22- 3	バイオジェット燃料を”一気通貫生産”するエネルギー作物の開発	茨城大学 農学部 食生命科学科	准教授	中平 洋一
22- 4	有機ホウ酸光触媒を用いる炭化水素の空気酸化法の開発	茨城大学大学院 理工学研究科 量子線科学専攻	助教	近藤 健
22- 5	微視組織制御と複合化による高耐久・高遮熱コーティングの開発	千葉大学大学院 工学研究院 基礎工学専攻	准教授	山崎 泰広
22- 6	複数インフラ形態の数理最適配置を通じた代替エネルギー車普及の空間的・技術的ロードマップ	東京大学 生産技術研究所 人間・社会学系部門	准教授	本間 裕大
22- 7	エタンから芳香族化合物の合成を実現するPt-Zn系合金微粒子内包MF1型ゼオライトの開発	東京工業大学 物質理工学院 応用化学系	助教	木村 健太郎
22- 8	高分子との界面相互作用に基づく金属塩の非晶相化と全固体リチウム電池への展開	早稲田大学 先進理工学部 応用化学科	講師	畠山 歆
22- 9	応力検知能と自己修復機能を有する超分子エラストマーの開発	早稲田大学 理工学術院 先進理工学部生命医科学科	講師	土戸 優志
22- 10	光合成によって石油を合成する特異なハプト藻類の研究	豊橋技術科学大学大学院 工学研究科 応用化学・生命工学系	准教授	広瀬 侑
22- 11	多孔質体を活用した液体燃料の新規燃焼手法の提案:高精度抜熱量制御による燃焼安定化	豊橋技術科学大学大学院 工学研究科 機械工学系	博士研究員	松木 大輝
22- 12	SWCNTバンドルをテンプレートにする合金サブナノロッドの形成と燃料電池触媒向けの応用	名古屋大学大学院 工学研究科 化学システム専攻	特任助教	ミフタフル フダ
22- 13	炭化水素からの直接的な炭素-炭素結合形成反応の開発	京都大学大学院 工学研究科 合成・生物化学専攻	准教授	石田 直樹
22- 14	機能性半導体接合技術による超高効率太陽電池の開発	京都大学大学院 工学研究科 化学工学専攻	准教授	田辺 克明
22- 15	時間分解マイクロ波伝導度測定による水分解用光触媒の高速スクリーニング	京都大学大学院 工学研究科 物質エネルギー化学専攻	助教	鈴木 肇
22- 16	太陽光エネルギーによる炭素-フッ素結合の返還反応を利用した高機能有機フッ素化合物の合成	大阪大学大学院 工学研究科 応用化学専攻	准教授	西本 能弘
22- 17	エキシプレックス形成を鍵とする高効率な近赤外線発行システムの創出	大阪大学大学院 工学研究科 応用化学専攻	准教授	武田 洋平
22- 18	人工光合成を志向した超分子光触媒の創製	大阪大学大学院 工学研究科 応用化学専攻	講師	重光 孟
22- 19	環境調和型アミノ酸金属錯体による高効率水素生成	大阪大学大学院 理学研究科 化学専攻	助教	栗村 直人
22- 20	高効率なエタン脱水素芳香族化を実現するゼオライト触媒の開発	大阪大学大学院 基礎工学研究科 物質創成専攻化学工学領域	助教	三宅 浩史

(注) 代表研究者の所属大学及び職位は助成金受賞時のもの

第42回(2022年度) 研究奨励助成一覧表

番号	研究・開発テーマ	代表研究者		
22- 21	ルイス塩基触媒を用いた炭化水素誘導体のレアメタルフリー変換法の開発	大阪大学大学院 工学研究科 附属アトミックデザイン研究センター	助教	阿野 勇介
22- 22	大環状金属二核錯体による高効率な水素発生触媒反応	大阪公立大学 人工光合成研究センター	特任講師	中菌 孝志
22- 23	二次元高分子を用いた多色発光材料の開発	広島大学大学院 先進理工系 基礎化学プログラム	准教授	関谷 亮
22- 24	低環境負荷高分子材料の創出を指向した特殊構造ポリマーの合成	広島大学大学院 先進理工系 科学研究科	助教	平尾 岳大
	研究助成金 (合計 24件)	2,720万円		

(注) 代表研究者の所属大学及び職位は助成金受賞時のもの